

【プロジェクト名】特別支援教育・教育相談の教員研修に関連する事業-①**1 プロジェクトの目的・概要**

本事業は2018年度（平成30年度）より発達障害の子どもへの対応を含む特別支援教育について、現職の教員を対象に研修を実施している。

発達障害の子どもへの対応を含む特別支援教育においては、現在の小・中学校及び高等学校では、少子化の中にあいながら、特別支援学級・通級指導教室に通う子どもは増え続け、それを担当する教員（特別支援教育担当教員）も増加している。そこで、本事業では、この特別支援教育担当教員の力量、つまり特別支援教育の専門性を向上させることを目指し、研修を行う。

この研修プログラムによって、多くの特別支援教育担当教員の専門性が向上し、「チーム学校」等々に示されるような開かれた学校において、地域の学校全体の特別支援教育の質が高まることが期待できる。

2 2021年度（令和3年度）の実施状況

昨年度は、8月と12月に特別支援教育室が主催された「佐賀県特別支援教育アドバイザー養成研修」の講義、演習を計4回担当する形で協力させていただいた。

場所は、佐賀市と武雄市の総合庁舎で行い、参加者は、県内の特別支援教育アドバイザーに任命された50名程度の教諭だった。

昨年度は12月の演習をもって終了した。

3 2022年度（令和4年度）の実施計画

「佐賀県特別支援教育アドバイザー養成研修」の講義、演習を計4回担当する形で協力させていただく方向で考えている。開催時期・内容については、今後、県教育委員会と検討・調整する予定である。